

# 愛 労 連

## 愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町8-18  
労働会館第2ビル  
TEL 052-871-5433  
FAX 052-871-5618  
e-mail airouren@lilac.ocn.ne.jp  
発行人 見崎徳弘

第75号 1999年6月10日

## 戦争法廃止・安保条約廃棄

### 6・23愛知県民集会(仮称)

・日時 6月23日(水)18:30~  
・場所 若宮ひろば(矢場町交差点西側)



“補助金カットはしないで”と訴えた障害者団体のデモ(5月26日 県庁前で)

# 補助金バツサリ

愛知県・補正予算編成方針であきらかに

## 弱い者いじめするな!

## 共同の運動が広がる

愛知県は五月二十六日に六月県議会に提案される補正予算の概要を明らかにしました。これによれば、税金収落ち込みで公共事業費は、前年度予算の九〇%にとどめるものの、その他の事業、市町村に対する補助金や、私学助成福祉関係の補助金すべてが三〇%全額カットされる予定です。愛労連は昨年末、愛知県が「第三次行革大綱」に添

つて、今年度予算案で市町村への補助金カットの方針を打ち出して以降、「県民のくらし・福祉と経済に重大な影響を及ぼす補助金カットは中止せよ」と愛知県知事に対する要請や署名を取り組んできました。五月二十五日には、社保協や各組合が取り組んだ署名を共同で愛知県知事宛に提出しました。提出行動に参加した福保労の組合員で犬山さくら保育園の保母さんは、補助金カットで、年間三〇〇万か

上最悪となり、年金・医療の改善や来年四月からの介護保険の導入で保険料や利用負担など県民の生活は苦しくなる一方です。万博・空港こそ見直せ、くらし・福祉の充実を県民の願いです。六月二十三日から県議会が開会されます。この県議会に向けて、六月十一日には、県の補助金カットに反対する共同連絡会(仮称)が、県庁前の早朝宣伝行動をスタートとして障害者三団



五月二十四日、小淵内

## 「戦争協力はしない」の声を職場・地域から

愛労連 議長談話

閣と自民、自由、公明の三党が新ガイドライン閣連法(周辺事態措置法、自衛隊法改悪、日米物品役務相互提供協定)いわゆる戦争法案を強行成立させた。五月二十四日、小淵内閣と自民、自由、公明の三党が新ガイドライン閣連法(周辺事態措置法、自衛隊法改悪、日米物品役務相互提供協定)いわゆる戦争法案を強行成立させた。五月二十四日、小淵内閣と自民、自由、公明の三党が新ガイドライン閣連法(周辺事態措置法、自衛隊法改悪、日米物品役務相互提供協定)いわゆる戦争法案を強行成立させた。

# 介護保険

2000年4月施行

# 問題山積み



みなみ訪問看護ステーション 石川まち子所長

知ってますか? 介護保険 来年四月からスタートする介護保険は、①四〇歳以上のすべての国民が保険料を払う(労働者は健康保険料に上乘せ)②介護サービスが受けられるのは六五歳以上の高齢者。利用する時は介護認定が必要、③利用するたびに一割のサービス料を支払うというものです。実施が近づくにつれ、サービス基盤の遅れや実態に合わない介護認定、保険料や利用料の負担増など、問題が一層明らかになり、「保険料を払って介護はなし」と不安が広がってきています。そこで、訪問看護をしている「みなみ医療生協・みなみ訪問看護ステーション」の所長石川まち子さんに現場からみた介護保険の問題点を聞きました。

## サービスを必要とする人に 必要なだけ実施を!!

実態に合わない認定基準 高くなる費用負担!

みなみ訪問看護ステーションでは、去年の八月に訪問看護利用者六〇人に、在宅医療や福祉の利用状況、現在の費用負担と介護保険後の予想される介護費用などの調査をしました。

六人の一人暮らしの高齢者を訪問看護していますが、この人たちは、配食サービス、ヘルパーの家事援助を受けて、なんと一人だけで生活している状態です。しかし介護保険では、認定調査が身体状態しか見ないので、「自立」とみなされ認定されないおそれがあります。認定されても、いまよりサービス量が低下し、在宅で生活することが困難になってしまいます。

また、六人中五人が住民税非課税世帯で、ヘルパーの派遣料は現在は無料です。ところが、介護保険では一割の利用料が必要です。実際に認定された時の費用負担はどうなるか計算してみました。するとに五倍の負担増になった人もでてきました。

私たちのこの調査でも、現行制度より費用負担でも、サービス量でも悪くなる実態が

浮き彫りにされました。こういう高齢者が全国的にも一割ぐらい出るのではと言われています。

また、認定の段階に応じて(身体状態によって、六段階に区分)サービスの内容や量が細かく決められているため、介護される人が本当に必要なサービスを受けることができず、患者さんたちは三ヶ月で病院から追い出され在宅介護になります。介護保険下では、必要なサービスが受けられず悪化するケースも予想されます。命にかかわる大問題です。それ以上のサービスは、お金を出して買えないことなのです。

### 介護保障充実の 運動を地域で

介護保険から除外される人がいたり、保険料や利用料を払えないためにサービスが受けられない人を作ってはいいけません。サービスを必要とする人に必要なだけサービスを提供する制度にすることが重要です。

そのためには、利用できる施設やヘルパーを増やしたり、介護認定を実態にあつたものにする、下支えや横だし、上のせサービスなど市の高齢者福祉の制度を充実していく運動が必要です。

南区でも生協や労働組合が地域の人たちと一緒にあんきに暮らせる会を作って運動をすすめています。



# 地労委・労働者委員「5・12判決」を武器に 6月「公正任命」への大運動を

名古屋地裁の「5・12判決」から一月、地労委民主化会議はこの間に判決報告集会、幹事会、総会を相次いで開き、五月三十日には合宿もおこなって、十二月の次期委員任命へ向けた



運動を意思統一しました。知事が労働者委員を全員「連合」に独占させ一〇年になりませんが、先の「判決」は、「差別を受けている労働者が対立している系統の労働者推薦の委員を信頼できないのは無理からぬこと」と今後の任命について、「労働界の系統を考慮し、多様性をもたせた委員構成を」、「公正性・透明性を担保するためにも任命基準の作成・公表を」、「より多くの労働者・労働者に支持される、適切で合理的な選任方法の検討を」と知事

に「注文」をつけました。損害賠償請求が棄却された点では原告「敗訴」でしたが、裁判長が法定で読み上げたこの「注文」の意味は重く、判決後「実質的には勝訴」「常識的にはもう連合独占は続けられないはず」との感想・意見が相次ぎました。

## 知事は裁判所の「注文」を正しく受け止めよ

地労委の「連合独占」打破は差別行政の転換―愛労連の市民権確立と一体であり、結成一〇年の愛労連にとつても最重要課題です。総会・合宿では「裁判は初期の目的を達したのですべて終結させ、判決を武器に十二月の35期任命へ大運

動を展開する」と決定、意思統一しました。① 県交渉を強める(五月十二日副知事、六月一日労働部長交渉、最終的には知事交渉も)。② 判決紹介パンフ・ビラを作成、学習と宣伝を強める(二五日前、県庁前宣伝。県議会要請にも活用

する(全県会議員に郵送二八日に陳情する)。③ 学者・弁護士や現・元労働者委員にも協力依頼し、知事要請をおこなう。④ 次期委員候補は二名に絞り、愛労連は阿部議長を推薦する(他に愛労連以外から一名を推す)。

## 愛労連労働組合講座 準備会

「労働組合に入って何年か経つけどわからないことがばかり…」政治でも職場でも、頭にくることばかりだけど、どうしたら解決できるか知りたい。「役員になったけど、なかなかうまくいかない。どんなことを大切にしたらいいんだろうか」。みなさんはこんなことを思ったことありませんか。

## 学び成長して、いきいき活動したい

いま、愛労連では秋の開催にむけて労働組合講座実行委員会の準備会がかさねられています。これまで四回開かれた準備会には、自治労連・愛高教・医労連・国公・愛労連青年協・愛労連婦人協・名古屋市職労・学習協などから一四名の仲間が参加しています。月刊「学習の友」を使った討

## みんなで走ろう！ PEACE WIND99 反核ライダー



98反核ライダーにはのべ70人の仲間が参加

毎年、北海道・根室からヒロシマ・ナガサキへと日本列島を縦断する反核ライダーは今年で二二年目を迎えます。県内では、例年約七〇名前後の仲間が参加し「平和を運ぶ風になろう」と自治体要請や宣伝行動、アピール走行などに取り組んでいます。今年、北海道・根室からヒロシマ・ナガサキへと日本列島を縦断する反核ライダーは今年で二二年目を迎えます。県内では、例年約七〇名前後の仲間が参加し「平和を運ぶ風になろう」と自治体要請や宣伝行動、アピール走行などに取り組んでいます。

## オオタカが住む森をかえして

瀬戸市「海上の森」で「自然との共生」をうたい文句にした万博予定地内で、絶滅が危惧されているオオタカの営巣が確認されました。

オオタカは鳩ぐらいの大きさの鳥を餌にしている猛禽類で食物連鎖の頂点に立つ鷹です。オオタカは赤松の木に巣をかけていますが、巣をかけた木から数百メートル以上の取り囲む森がないと安心して繁殖することができません。オオタカは視覚や聴覚が非常に発達している上に、繊細で警戒心が強く、機械の音など

ちよつとしたことで巣を放棄してしまいます。食物連鎖の頂点に立つオオタカが営巣していることは、海上の森にそれを支えるだけの豊かな自然があるということを示しています。オオタカと同様に人間も生態系の頂点にいます。人間は長い歴史の中で多様な生物相に依存し、食物だけでなく、いろいろな知識や文

化そして心までもこの自然界から吸収してきたといつても言い過ぎではありません。にもかかわらなく、生物の多様性を守ることは、すなわち知識や文化そして心など人間の存続の土台を守るといふ大きな意味を持っています。

国や県は、オオタカが安心して繁殖を続けられる環境を作るため、海上の森の万博開催をやめ、新住宅市街地開発事業を見直し、海上の森全体を守る努力が求められています。

## 身近に平和をアピールする機会

### 平和行進・毎年歩きつづけて

平和行進に参加するようになってもう一〇数年になります。初めの頃は手を振りながら行進するのにも恥ずかしかったのですが、年

を重なるにつれ恥ずかしさも感じなくなり、その分体力の衰えを感じることがなくなってきました。



今年も元気に歩いて市民にアピールする空さん(6月8日、平和町コース)

こんな自分自身の雰囲気な変化と裏腹に、この一〇年で平和問題は非常に危険な情勢となってきました。アメリカは冷戦後の世界を支配しようと世界各地で戦禍を繰り返しています。そしてアジアを中心とした地域をアメリカの支配下に置くため打ち出されたのが、「新ガイドライン」です。政府・財界は、二十一世紀をアメリカの世界支配のもとでの市場開拓を、「行革」の名の下に内閣機能を強化し、公務員の削減で

### 99反核ライダー 愛知県コースの予定

- 7月23日(金) 愛労連事務所集合(8:30) 名古屋市・愛知県・豊橋市などに要請
  - 7月24日(土) 静岡の仲間と合流・宿泊(長野県北部)
  - 7月25日(日) 松代大本営見学・名古屋で解散
- 参加費: 18,000円程度(2泊4食)  
ガソリン・高速代などは各自  
申込み: 愛労連事務局  
☎052-871-5433

行政サービスを下させ、福祉予算をカットして、そのお金をアメリカや財界に回そうとしています。「新ガイドライン」関連法は強行成立させられましたが、平和を求める勢力が大きく包囲し、今後この悪法を実行させない運動が必須です。そのために、平和行進のような国民に地道